



# たわらもとウォッチング

まちのできごとを紹介します



▲運転手に安全運転を呼びかける

4月6日(土)15日の10日間、春の交通安全県民運動が行われました。6日には、田原本警察署で「春の交通安全県民運動出発式」が行われ、磯城地区交通対策協議会をはじめとする関係者100人が参加しました。式では、磯城地区交通対策協議会の会長を務める寺田町長が交通安全宣言をし、警察音楽隊の演奏が行われました。式後、参加者たちは警察署前で交通事故防止の啓発運動を行い、自動車の運転手に安全運転を呼びかけました。

春の交通安全県民運動  
交通ルールを守って悲惨な交通事故をなくそう



▲石井さんの呼びかけに挙手する児童

3月9日、南小学校で小学6年生を対象に卒業記念講演会が行われ、元高校教諭の石井正信さん(秦庄)が「古事記と桃太郎」と題して講演しました。これは、地域を大事に思ってもらいたいことから企画され、石井さんは、古事記を編纂した多出身の太安万侶の功績や古事記に記された物語などを紹介。石井さんは、地域の誇りを伝えるだけでなく、「皆さんはかけがえのない存在です。能力を花開かせてください」と児童たちにエールを送りました。

地域を大事に思えるよう古事記にまつわる話を  
南小学校で卒業記念講演会



▲点呼で姿勢を正して起立する新入生

4月9日に小学校で278人、10日に中学校で291人が入学式を、11日に幼稚園で139人が入園式を迎えました。平野小学校の入学式では、新入生54人が在校生と手をつなぎ、体育館に入場。担任の先生から1人ずつ名前を呼ばれ、元気に返事をしていました。その後、校長先生や来賓のお祝いの言葉や在校生の歓迎の言葉と歌で迎えられ、新入生は、期待でいっぱい学校生活をスタートさせました。

ワクワク期待あふれる新生活スタート  
町内各地で入学式・入園式



▲協力してごみを拾い集める

3月25日、町身体障害者福祉協会の会員24人が、町役場周辺でクリーンキャンペーンを行いました。当日は、風が強く肌寒い気候になりました。そんななか、約1時間、町役場東側の植え込みや堤防沿いに捨てられたごみ、落ち葉などを回収。風でごみ袋が飛ばないように、会員同士で協力しながらごみを拾い集めていました。回収したごみを軽トラックに積み込んだ後、きれいな田原本町になることを願って解散しました。

ごみのない明るいまちづくりを願って  
町身体障害者福祉協会がクリーンキャンペーン

